

たちばな

川崎市立橋高等学校同窓会
会報「たちばな」第17号
平成29年9月1日 発行
〒211-0012
川崎市中原区中丸子562
FAX 044-422-7412
web tachibana-hs.net



全日ソフトテニス部活躍 国民体育大会県予選優勝！全国大会へ駒



平成29年6月17日(土)に開催された「第12回国民体育大会 神奈川県予選」にて「安土・佐俣ペア」が優勝。見事全国へ駒を進めた。また同ペアは全国高校総体(インターハイ)にも県予選3位にて出場。7月27日惜しくも3回戦にて敗退したが、国体での活躍が期待されている。

同窓会にご協力を



同窓会会長
鈴木 正則

会員の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。皆様には、同窓会活動にご理解、ご協力を賜りありがとうございます。

今年も69期生三百余名の新会員の皆様をお迎えし、二万二千名を超える大所帯となり、同窓生も各分野で広く活躍されておられます。同窓会も来年一月に設立65周年を迎えます。

ここに会報「たちばな」17号をお届けいたします。会報は同窓会のPRの場であり、皆様に親しまれ読んでいただける広報誌として、努力をしておりますので、ご意見ご要望等をお寄せ下さいますようお願いいたします。

また、同窓会のホームページも本年四月にリニューアル致しました。より早い情報の提供を目指すとともに、皆さんからのご連絡も行えますので、ぜひご活用下さい。皆様からお預かりしている会費は、会報の発行、母校の後援等に使用させていただいており、前日も多くの方々のご協力をいただき

感謝申し上げますとともに引き続き今回もご協力をいただきたくお願い申し上げます。

さて高校七期水嶋康雅様の浄財により、平成20年に創設されました「同窓会橋基金」は、給付型奨学金を主目的として活動しており、ひたすら努力を重ねる在校生への支援のため、趣旨にご賛同をいただきご協力を併せてお願い申し上げます。

母校も今年の四月、開校75周年を迎えました。全日制・定時制ともに部活動が盛んであり、複数の部活が全国レベルの大会へと出場しております。皆さんも母校の試合日程と時間の都合が合致したらぜひ応援に参加して下さい、その会場の雰囲気は、在校生・父母・同窓生と一体となつての応援は素晴らしいものです。

長い人生のなかで、卒業年度は違っても、青春の短い時期を橋で学んだ同窓生、会員の皆様の益々の活躍を祈念し、同窓会へのお一層のお力添えをお願い致します。

感動あふれる橋高へ



川崎市立橋高等学校
校長
同窓会名誉顧問
小 平 智 足

同窓会会員の皆様には、日頃より母校への温かいご支援・ご鞭撻をいただき、誠にありがとうございます。また、鈴木正則会長はじめ役員の方々は、本校の行事や部活動の試合応援に度々足を運んでくださり、感謝に堪えません。

先輩会員の皆様、今後ともどうぞよろしくお願いたします。昨年度、日本陸上兼リオ五輪選考会では、小山佳奈選手が四百mハードルで高校歴代四位の記録で全体六位に入賞したことは、大変賞賛すべきことでした。

吹奏楽部が第九回台湾国際音楽祭へ日本で一校だけ招待され、現地での単独演奏は高く評価され、動画でも見る事ができます。県大会では金賞、東関東大会では銀。東関東アンサンブルコンテストでは、みごと金賞を受賞しました。

同窓会からは、都度、ご支援をいただき心から感謝を申し上げます。今年度の入学者選抜では、本校国際科が一・八七倍の県内トップの倍率でした。定時制も定通選抜の同課程で一番人気でした。毎年、入りにくい学校になり、大学受験者も増加しています。上位校への進学のために浪人する生徒も増えてきました。

本校生徒は「勉学、部活、行事」に燃えてがんばっています。今後とも母校の応援をよろしく願います。最後にになりましたが、同窓会の皆様の益々のご発展を祈りつつ、ご挨拶とさせていただきます。

文化部では、五月に国際音楽祭へ日本で一校だけ招待され、現地での単独演奏は高く評価され、動画でも見る事ができます。県大会では金賞、東関東大会では銀。東関東アンサンブルコンテストでは、みごと金賞を受賞しました。

もうひとつ記憶に鮮明なのが、本校卒業の島村春世選手が、リオ五輪の女子バレーボール代表として活躍したことです。生徒会を中心に壮行会やマルチホールのパブリックビューイングを行い、皆で応援できたことは、感動の経験でした。東京五輪でも同じようにできることを期待しています。

定時制でも陸上部、男子バレーボール部、女子バドミントン部が全国大会へ出場し、男子バレーは全国三位に入る活躍をしました。どれも感動の連続でした。

母 校 動 静

教 職 員 紹 介

(敬称略)

二〇一六年度
全日制
異動
芦澤潤(副校長) 退職
今野歩(情報) 川崎
原恵美子(保体) 退職
兼任
浅沼宏(副校長)
稲村晃嗣(教頭) 橋定
藤本正彦(数学)
吉村直子(養護) 橋定
田代洋平(保体)
樋口優子(情報) 川崎

二〇一七年度
全日制
異動
井澤鉄兵(数学)
肥田藍(理科) 川崎
山上達朗(国語) 橋定
林暁子(養護) 中央支援
西中原中
兼任
石山加奈枝(英語) 高等学校
片桐由紀子(事務) 退職
兼任
於保啓太(数学)
吉田宏(教頭) 高津
小池久夫(家庭)
中央支援
都築健一郎(英語) 川崎
竹鼻奈津季(理科)
川崎定
武石重理(国語) 商業
土屋雄紀(社会) 県立菅
平田美保(事務)
総合科学
兼任
田窪忍(保健体育) 商業定

哀悼
(ご逝去)
佐々木賢司 14代校長
府川宏 9代校長
藤井康雄 11代校長
吉浜晋
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

卒業生進路状況 ~2016年度~

【卒業生進路状況(現役生のみ)】

	普通科	国際科	スポーツ科	全科合計	%
四年制大学	137	23	33	193	71.2%
短期大学	6	2	2	10	3.7%
専門学校	15	4	2	21	7.7%
民間企業	1	0	2	3	1.1%
公務員	0	0	0	0	0.0%
留学	0	0	0	0	0.0%
その他	35	9	0	44	16.2%
卒業生総数	194	38	39	271	-

部活動の活躍

陸上部

陸上競技部長船藤フロックは多くの1年生が入部し、男子12名・女子9名で活動しています。今年

3月に行われた川崎市高校駅伝大会では男子・女子それぞれ優勝することができました。また、インターハイ予選においても個人の種目では県総体

入賞、さらに関東大会に駒を進めています。これも日頃より多くの方々のご支援・ご協力のおかげであります。最近では早朝練習で学

校の周りを走らせていただいています。最近では早朝練習で学



校の周りを走らせていただいています。最近では早朝練習で学

最大の目標は11月に行われる神奈川県高校駅伝大会で男女共に優

卓球部

顧問 田代 洋橋

橋高校卓球部は、現在3年生14名・2年生4名、1年生9名の計27名で活動しています。

平日の活動では部員同士でお互いの課題を話し合い、アドバイスをしながら、練習メニューを考え、練習以外にも日頃の練習成果や新たな課題を見つめるため、オープン大会や練習試合に積極的に参加し、実践経験を積んでいます。

最大の目標は11月に行われる神奈川県高校駅伝大会で男女共に優



16に進出。今年度も関東大会県予選では男女団体ともにベスト16に進出しています。

日々精進していきたくて、日頃から応援して頂いている地域の方々や練習試合をやらせて頂いている県内外の高校の先生方、支えて頂いている全ての方々の感謝の気持ちを

サッカー部

顧問 布目 大

日頃から橋高校サッカー部の活動へのご理解、ご協力いただきまして大変感謝しております。ありがとうございます。

橋高校サッカー部は、現在1年生31名、2年生28名、3年生16名、マネージャー18名、合計83名で日々活動をしています。

部員数も年々多くなり、男子生徒の約4割がサッカー部員となっている状況です。今年度は、インターハイ予選、全国高校サッカー選手権大会予選ともに、2年連続で二次予選に進出することが出来ました。

最大の目標は11月に行われる神奈川県高校駅伝大会で男女共に優

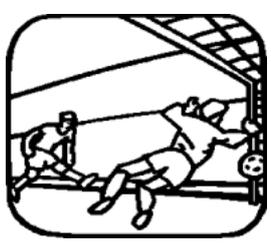
選手権大会二次予選に挑んでいきたいと日々の練習に励んでいます。

また、年間を通じて行なっている県のリーグ戦では、首位を走っている状況で、来年度上位リーグ昇格に向けて残りの試合を全力で戦っていきま

日頃から応援して下さっている保護者、学校関係者への感謝の気持ちを忘れずに、部員、顧問一同、日々の練習に励み、「皆から応援されるチーム」を目指し、努力していきたいと思

今後ともご指導をよろしくお願い致します。

サッカー部 監督 山本 義弘



伝統の定時制

新入生を 迎えて

目標に向かって、具体的な事柄を著実に努力し充実した高校生を送ってくださると祝辞をいただきました。

4月6日(木)に入学式を行いました。定時制課程57名の新入生を迎え新年度がスタートしました。

来賓を代表して同窓会副会長・牧野重夫様より新入生に対して『着眼大局・着手小局』大きな

校内 弁論大会

6月9日(金)に校内弁論大会が行われました。本年度はマルチホールの改修工事の関係で、日程が一週間ほど早まりました。弁士の皆さんは準備期間が短く大変であったと思いますが、それぞれが立派な弁論を披露してくれました。

【結果】

優勝 「してもよかった後悔」
3年B組 高杉 美羽



二位

「私の人生と不幸」
3年A組 山城 媛香

三位

「大切なこと」
2年B組 大和田智也

※尚、上位二名の生徒は9月13日(水)に行われる市内弁論大会に学校代表として出場いたします。

進路説明会

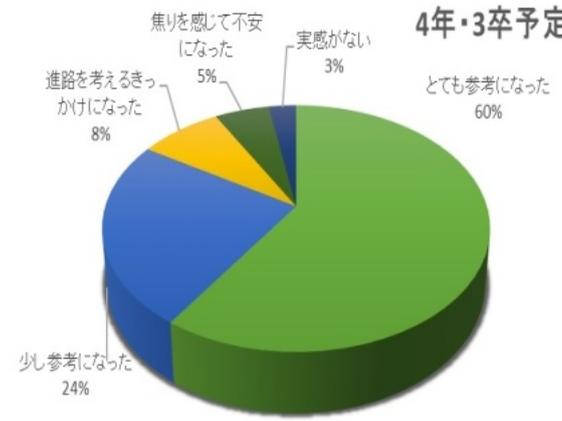
春季考查が終了して、5月26日(金)に定時制進路説明会が開かれました。

第I部の講演は、1)

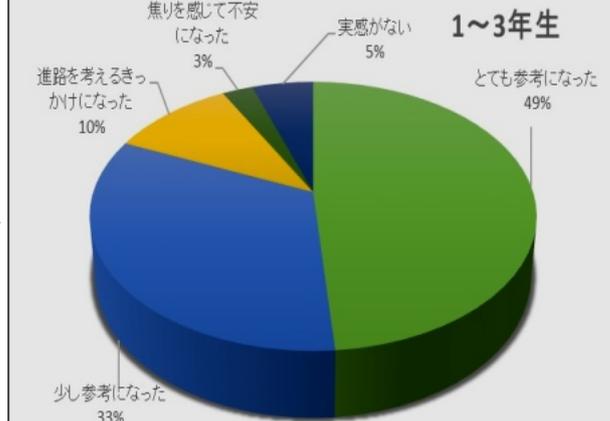


実践的講座の様子

4年・3卒予定者



1~3年生



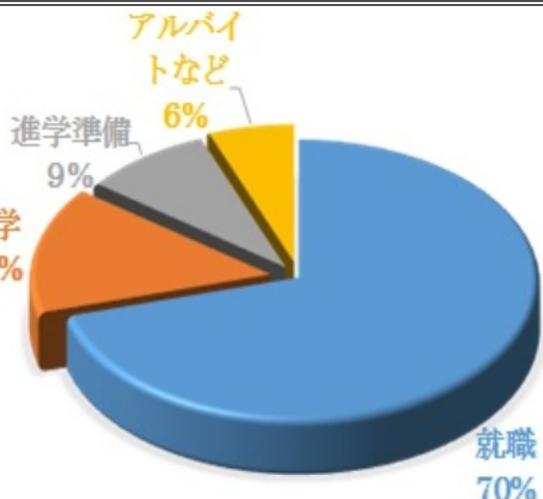
3年生が、マルチホールで一般的な進路の話聞いたのに対して、4年・3卒予定者は、進学と就職に別れ、実践的な講座を受けました。第II部は、それぞれの分野に別れて、講座

卒業生の進路

平成28年度の卒業生34人中、就職した生徒は24人で、次いで進学した生徒は5人、その他5人でした。

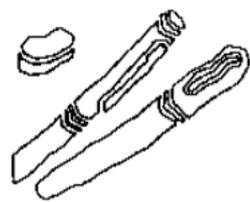
・主な就職先
 太平ビルサービス株式会社
 SOMPOケアネクスト
 介護老人保健施設千の風
 ガトー・ド・ボワイヤージュ

- 堂本製菓株式会社
- 株式会社 リフォース
- 日本セトック株式会社
- ALSOK東心株式会社
- 柏屋 株式会社
- 株式会社 新城
- マリユウフードサービス
- 川本工業 株式会社
- 伸光精線工業株式会社
- マルハニチロ物流サービス 関東
- ユニバーサル企業株式会社
- マルエツフレッシュフーズ
- ・主な進学先
 日本大学通信教育部法学部
 駿台外語&ビジネス専門学校



平成29年10月28日(土)文化祭である「橋定祭」が催されます。

文化祭 ご案内



東京観光専門学校
東部総合職業技術校

当日は校内の食堂や中庭で模擬店が出され、各教室では、生徒会による展示、写真部や美術部による展示が行われる予定です。また、同窓会でも毎年行われております現在までのアルバム等を展示いたします。全日制・定時制関係なく多くの卒業生の皆さんに来ていただきたいと思っております。同級生と思わず再会され喜びの機会になるかもしれません。

定時制運動部の活躍

野 球 部

平成26年4月に再結成された「たち定野球部」は、バット1本、ボール3個からスタートしました。

野球が出来る喜びを爆発させている12名の生徒の姿にとても感激し、あらためて野球の楽しさを

教えてもらったことを覚えていきます。

卒業学年が引退すると部員が9名を割るのは毎年のことで、春の新入生部員を楽しみにしているというのが現状です。

それでも、どんなに少なくても毎日夜9時から、土日は日中に河川敷のグラウンドなどで練習を続けています。



ユニフォームは、20年以上前のもので、かつて先輩方が着られていたものが見つかり、これを着て全国大会神奈川県予選に出場しています。

1年目はベスト4、4年目の今年は、全国にはどこきませんでした。3位決定戦で、9回裏に3点差をひっくり返しての逆転勝利を収めました。

昨年の秋の市大会では初優勝することもでき、日々の取り組みが少しずつ結果につながっていることが部員の励みとなっています。

高校に入ってから野球を始めた部員も多く技術的には未熟ですが、「全国大会出場」を目標に直向きに練習を続ける部員と共に、「一戦必笑」、

「みんなから応援していただける野球部」を目ざして、これからも前進していきたいと思えます。

軟式野球部 顧問 中島 克己

陸 上 部

1年C組 久保田駿也
5000m 4位

日々の積み重ね

6月4日(日)に平塚陸上競技場において全国定時制通信制陸上競技大会・神奈川県予選が行われました。

本校からも7名の選手がエントリーしてしまし

たが仕事や体調を悪くした選手を除く4名が頑張りました。日頃から限られた時間の中で基礎練習を大切にしながら取り組んできた結果が出たと思えます。

4年A組 竹内 あい
女子円盤投げ 優勝
砲丸投げ 2位
4年A組 須藤 和哉
走り高跳び 2位
2年B組 吉田 悠太
砲丸投げ 6位



水竹内 あいさん
須藤 和哉さんは

8月に東京・駒沢オリンピック公園陸上競技場で開催の全国大会に出場。陸上部 顧問 熊谷 照男

バレーボール部

定時制バレーボール部は平成25年に再結成されました。22年ぶりに夜の体育館でも練習が始まりました。毎日一生懸命頑張ってきた結果、平成26年に男子バレー部が全国大会に初出場し「たちてい男子バレー部」として初めて全国大会のコートに立つことができました。

今年は女子も県予選会に出場しました。1回戦でフルセットの末敗退しましたが、初の1セットを取ることができ、終了後に涙を流す姿もみられました。仕事やアルバイトの関係でなかなか練習が組めない日もあります。人数も増え活気に満ちた練習が続いています。

3年A組 大林 佳那子
予選敗退
2年A組 小山 侑希乃
予選リーグ1位通過
決勝リーグ3位
*小山侑希乃さんは
8月1日(火)から駒沢体育館で開催の第五十回全国定時制・通信制卓球大会に出場。

卓球部 顧問 小田切朗

卓 球 部

創部初の全国大会出場
6月11日(日)に横浜総合高校において全国定時制通信制卓球大会・神奈川県予選が行われました。本校から2名の選手がエントリーしました。

日頃から限られた時間の中で練習を大切に、取り組んできた結果が出たと思えます。(男子は、5月27日(土)平沼記念体育館で行われましたがシングルス予選リーグで敗退)

今年度は1名が全国大会出場を決め、本校では5年連続全国大会出場を果たした。

先輩から受け継いだ想いを胸に、全国大会に向けて頑張りたいと思えます。

2年B組 櫻澤 杏菜
個人戦 準優勝
*櫻澤 杏菜さんは
8月に小田原アリーナで開催の全国大会に個人戦と団体戦で出場。

パドミントン部 顧問 佐藤 辰徳

パドミントン部

基本の徹底
5月27日(日)・6月4日(日)の2日間におこなわれた全国定時制通信制パドミントン大会・神奈川県予選会が行われました。

本校からは2名の選手が出場し、全力を尽くして戦いました。常に目標を高く設定し、放課後の少ない時間の中で基本的な練習を大切にしながら、毎日コツコツと頑張ってきました。

今年度は1名が全国大会出場を決め、本校では5年連続全国大会出場を果たした。

先輩から受け継いだ想いを胸に、全国大会に向けて頑張りたいと思えます。

2年B組 櫻澤 杏菜
個人戦 準優勝
*櫻澤 杏菜さんは
8月に小田原アリーナで開催の全国大会に個人戦と団体戦で出場。

パドミントン部 顧問 佐藤 辰徳

同窓生の近況

国際科 同窓会

みなさん、こんにちは。
橋高校国際科10期生(高校65期)卒業生の桐本和です。現在、国際科は17期生を迎えるまじに至り、最近の神奈川県公立高校の入試では、県内で1番の倍率を誇るまでになっています。

本年1月21日に国際科同窓会が開催されました。私は恐縮ながらこの会の代表幹事を務めさせていただきました。まず、そのきっかけについて書かせていただきます。

国際科は毎年オーストラリアへの海外研修を行っています。私は現在、オーストラリアの大学に在籍しており、タイミンクよくシドニーで国際科の現



役生と会う機会がありました。現役生との交流を経て、異なる世代の国際科と交流ができることに刺激を受け、それぞれの世代の国際科を繋げられるようなものができればと思います、一時帰国の時にこの会を催しました。

当日は、学年ごとに国際科の授業で習った懐かしい曲を歌ったりパフォーマンスを行ったりと、それぞれの学年のカラーが色濃く出ていたと感じました。先生も含め相変わらず国際科らしいとても元気な様子を垣間見るこ

とができ、皆とても楽しい時間を過ごしました。国際科1期生(高校56期)から13期生(高校68期)まで、合計90名の方に参加していただき、成功の内に幕を閉じることができました。

私自身、この会を通じてたぐさんの国際科卒業生の先輩後輩や先生方と交流することができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。このような繋がりが続くよう、数年ごとにこの会を開催できればと考えております。(高校65期 桐本和)



中島弘登
(高校67期)

可能性にチャレンジ

私は、三年前に橋高校定時制(三年制課程)を卒業しました。中学校時代は引きこもりで、学力にも自信がありませんでした。勇気を出して、一歩踏み出した自分は、勉強を基礎から学び、学力が上がるたびに少しずつ自信がつけられました。勉強だけでなく、文化祭、ボウリング大会、スケート教室、社会見学などを通して、クラスメイトとコミュニケーションを通して話す自信もついてきました。少しうるさいクラスだったので担任の先生も大変だったのではないのでしょうか。

高校卒業後、神奈川県立産業技術短期大学校情報技術科に入学し、好きなパソコンでエクセル、ワードの使い方や、プログラミング、データベースなど、プログラマーとして必要な知識を学びました。また、パソコン以外でもビジネススマナーやプレゼンテーションなど社会人になったときに必要なことも教わりました。

高校時代は、ゆったりした時間の過ごし方でしたが、大学は9時から授業が始まるため、家を7時頃には出なくてはならないので、慣れるまで苦勞しました。

大学一年の冬には、プログラムにも慣れ、自信も少しずつになりました。そのためにIT企業のインターンシップにも参加することができました。実際にパソコンを使って授業や実習を通して経験していても、企業の中で仕事をしてみると自分の力のなさを強く感じました。

インターンシップが終わって学校に戻り、この経験を年かしたいと思いつままで以上に勉強をするようになりまし。パソコンは好きなどであるため、嫌と思ったことは一度もありません。

2年に進級し就職活動が始まり、インターンシップに参加した企業の雰囲気やよかったので、採用試験を受けることにしました。あまり自信はありませんでしたが四月に内定をいただき、とても驚きました。

内定後の残りの学校生活は、卒業研究(音楽プレイヤー)にほとんどの時間を使うことができたのでしっかりと知識・技術を身につけることができました。

今年三月に無事大学を卒業し、社会人一年目をスタートしています。現在は、研修生としてプログラムの勉強をしています。プログラム言語や開発環境が大学と違いますが、好きなことを仕事にできることで、とても楽しく勉強しています。

高校卒業時の進路に迷ったとき、大学を進めてくれた先生方に感謝しています。

やさしさ たまひさを育む幼児教育

川崎こまどり幼稚園

川崎市幸区南加瀬1-18-9
電話 044(588)3957

デザインから印刷まで!

はがき・名刺・伝票・封筒
リーフレット・パンフレット etc.

Printing Office **FREE** フリー

株式会社

川崎市中原区中丸子556-14
TEL 044(948)8505
FAX 044(411)8134

工事は、お任せ

- 薬液注入工事 ウェルポイント工事
- 地質調査工事 大口径ボーリング

株式会社 **カセ物産**

川崎市幸区南加瀬1-5-39
電話 044(599)3598
FAX 044(599)3418

0歳児からのお弁当

保育園、幼稚園、小学校、中学校
離乳食、乳児食、幼児食、学童食

お気軽にお問い合わせください

株式会社美幸軒 にここ給食
TEL 044-280-0078
Email: info@gjw.jp

先生はいま

⑦

斉藤直幸先生

橋高校には一九八三年四月から二〇〇六年三月まで二十三年間数学教諭として在職しました。その前後は工業(現総合科学)高校定時制に、それぞれ六年、九年務めて定年を迎えました。

その後、商業高校定時制に再任用として一年間勤務し二〇一六年三月をもって教員生活を終えました。橋高校では、クラスの皆と一緒に行事に取り組んだことが一番印象に残っています。最初に持ったクラス

の文化祭、ビデオ映画を作ろうということになり、脚本も決まり、カメラも借りて、いざ撮影という所で、夏休みで生徒は一向に集まらず映画は断念、当時高価だった

カメラのレンタル料は自腹で払う羽目になり、結局お化け屋敷になったということも良い思い出です。生徒を簡単に信じてはいけないということも学びました。



現在は、週三回ゴルフ場でパートのアルバイトをしたり、家庭菜園や庭いじりしたりして過ごしています。植木や植物は季節や自然を感じる事が多く楽しいものです。これからも自然や季節を感じながら暮らしていけたら、と思っています。
斉藤 直幸
(「いさ」とうなおゆき、母校元教諭)



鈴木良男先生

鈴木良男先生は英語科教諭として一九八二年十月〜二〇〇六年三月まで本校で勤務され五回の卒業生を出しています。

その後二〇〇六年四月〜二〇一四年三月高津全日制、二〇一四年四月〜二〇一七年三月商業定時制を経て今年四月から幸高等学校(元商業高等学校)に副校長として赴任しました。

橋高校に着任して四年後には生徒会係主任をすることになり、新入生歓迎

球技祭、橋花祭、三年生を送る会と行事に追われながらも夢中で仕事に取り組み、その五年後の一九九二年には進路指導主任となりました。その頃は丁度、フル期で卒業生の三分の一が就職希望であったにもかかわらず就職先に困ることはなく、むしろ本人の希望に叶う企業を選ぶのが課題であったようです。

着任してからの十年間は教科指導より部活指導や分掌の仕事の方が面白くて、特に柔道の顧問になってから石川記念武道館に通いはじめ初段を取得し、生徒の稽古指導も手掛けたそうです。後半には生徒や保護者のニーズの変

化もあり、教科指導にも目が向くようになった。どのように展開するとより理解されるか、工夫を重ねるようになった。いきました。

橋では先輩の先生方が鑄型にはめるような指示をせず、個性や自主性を尊重するような風がありました。自由に仕事をしていました。自由が生じると先輩の先生方はアドバイスをしてくれたり、助けてくれたり一枚岩の一員として育てられたと感謝していました。

先日の学校説明会では、かつての教員が中学三年生の父兄となって再会しました、と嬉しそうに話しておりました。
(澤野千恵子記)



吉田宏先生

吉田宏先生は一九八五年四月〜一九九三年三月菅生中学に勤務され、一九九三年四月〜二〇〇一年三月橋に在職しました。その後二〇〇一年四月〜二〇〇四年三月橋定時制、二〇〇四年四月〜二〇一一年三月高津定時制、二〇一一年四月〜二〇一六年三月高津全日制を経て二〇一六年四月橋定時制教頭として赴任しました。

随分いろいろな学校を回りましたね、と話す中、「高校は二校だけです」と答えていました。

中学から橋に異動してきたときは、学校の運営や生徒指導の方針などの一つひとつの課題が、職員会議で非常に多くの時間をかけて議論していく様子に驚かれたようです。生徒会係をしたときは、係の先生方の夏合宿があり、朝から晩まで橋花祭をどうやっていくのか細案まで練り上げました。

特に一人の生徒の退学をめぐっては、二日も討議を重ねることが忘れずにいるそうです。その生徒のこれまでの経

過や、それぞれの教科担当からのコメント、更に以前の似たような事例と比較し議論をしましたが結論には至らず、一日目は時間切れとなりました。翌日に継続審議となり、まるまる二日間かけて議論を尽くしました。結果はどうであれ、一人の生徒のためにできる限りの時間を費やし、職員の手が考えぬく姿勢に、感銘を受けたとの事です。現在でも、生徒のために徹底的に議論を尽くす姿勢は、どんな時代になっても大切にしていきたい、と考えているようです。

吉田先生が橋全日制を離れてすでに十六年が過ぎましたが、今でも全日制の生徒は自主的で伸び伸びしていると感じるそうです。橋の自由な風が伝統となって受け継がれているのではないかと話されています。

定時制では中学時代不登校だった生徒や様々な問題を抱えた生徒が多く、登校することが楽しいと思えるようになってもらいたい、と語っておられました。(澤野千恵子記)

同期会・メンバー会



会場では食事しながら

二年ぶりの再会に違和感はなくお酒を片手に話に花を咲かせ、親の介護で久しぶりの出席の級友も屈託なく溶け込んでいた。

二次会は引き続きいて同所加し「カラオケ」で盛り上げた。A氏は壇上で柳亭類楽の「恋の山手線」を披露し喝采を浴びた。

高校十一期 同期会

平成二十八年十一月二十六日(土)、正午から7回目の同期会を南武線向河原駅近くの「宝珍楼」で三十一名が出席して開いた。

当日、幹事一名が学校見学を希望し案内をした。平成十四年に完成した校舎を見て「我々の時代から想像もできない」と感想をもらした。

高校十八期 四組クラス会

平成29年5月20日、昨年引き続き横浜で開催

致しました。参加者は12名(女性3名、男性9名)と少なめでしたが、参加者全員に自作の切り絵をプレゼントするものあり、お手製の燻製を持ち込む者有り、カラオケを歌う者有り、約5時間の会を和気あいあいと楽しく過ごしました。

今年メンバーの殆どが70歳(古希)を迎え特別企画(一泊旅行)を考案していましたが、準備不足で実現できませんでした。次回に再挑戦する予定です。

クラス会幹事の殆どが今も市内、近隣に在住しており、集まりやすい事がこの会の長続きの要因の一つと考えます。市立高校の強みでしょうか。感謝です。

昨年(二〇一六年)の会の開催にあたって担任の中森洋二先生に案内状をお送りしましたが返信がありませんでした。心配



した幹事2名がご自宅を訪問して分かった事は、二〇一五年の年末に先生が重篤な病を発症され、入院療養中との情報でした。

その足で先生が入院されている医療施設を訪問してお目にかかることができました。我々は先生の一日も早い回復と元気な姿でのクラス会への出席を心より願っています。先生には発症されるまでは毎回、ご出席をいただいていたので残念な限りです。

連絡先不明者(敬称略)石本正則、桜井敏夫、鈴木珠江、福崎久代、高橋透、田中久夫、内藤一彦、依田晴行。

(諏訪部 敏郎 記)

同窓会ウェブサイト リニューアル tachibana-hs.net

本年4月、同窓会ウェブサイト(ホームページ)がリニューアルしました。従来のサイトより分かりやすさを重視した構成となっております。

事務局よりのお知らせ、報告はもちろんです、フェイブックページとの連携も行ない、「より早い母校情報、同窓会情報」をお届けします。事務局への連絡もメールにて行えますので、住所変更等にご利用ください。スマートフォンにも対応しております。

川崎市立橋高等学校同窓会

川崎市立橋高等学校同窓会ウェブサイトへようこそ!

本会は、昭和17年創立の伝統ある母校を後進し会員相互の親睦を深めることを目的に設立された橋高校卒業生の会です。

トピックス

- 事務局会議が開催されました。6月17日、母校において事務局会議、会報編集委員会が開催されました。
- テレビ神奈川(TV-K)に母校放送技術者が登場! 毎週日曜日18:00から放送のtvkテレビ神奈川「部活応援プロジェクト「しゃかりき」に、母校放送技術者が取材を受けました。大倉に転む先輩たちの勇士を是非ご覧ください。
- 事務局会議が開催されました。6月3日(土)母校において事務局会議、会報編集委員会が開催されました。

平成29年度代議員会まで8日と13時22分18秒となりました。

◎ウェブ担当より◎

本会のウェブサイトは15年ほど前に仮オープンしました。即座にご覧になった旧中や高校1期の先輩方から「ごんごんインターネットを使わなきゃ駄目だよ」と励ましを頂き、数年後に正式運営をはじめました。

その際に頂いた「日本一の高校の、日本一のウェブサイトになさい」との言葉を胸に多くの皆さんにご覧いただけるよう更新していきたいと思っています。

平成29年度代議員会報告

平成二十九年六月二十五日(日)橋高校123会議室において代議員会が開催され、二十八年度事業報告・決算報告、二十九年度事業計画案・予算案等審議し承認された。また「同窓会橋基金」についても報告がなされた。承認された事業報告及び事業計画の詳細は別記のとおり。役員については十二面を参照。



平成28年度 事業報告

(特に表記のない場合は平成28年)
一、渉外活動
①入学式卒業式への参列・入学式

4月6日(全定)
鈴木会長、牧野副会長、妙摩副会長が出席。
・卒業式

平成29年3月1日(定)
平成29年3月4日(全)
鈴木会長、長谷川名誉会長、牧野副会長が出席。

②PTA総会への出席
5月21日
鈴木会長、牧野副会長、妙摩副会長が出席。
③文化祭への参加
・9月24日、25日
橋花祭(全)23番教室「同窓会の活動の紹介」展示。来場者350名。

二、会議の開催
①役員会(4回)
4月23日、5月21日、9月3日、12月3日。
4月23日、5月21日、9月3日、12月3日。
・決算監査(三役・会計監査・事務局)の開催
4月9日
②代議員会
6月25日12時30分から
母校大会議室において開催。32名が出席し27年度事業・決算報告並びに監査報告、28年度事業計画案・予算案が審議され承認された。引き続き午後2時から代議員懇親会が向河原・宝珍楼において

開催され、来賓合わせ39名が出席した。
③事務局会議(9回)
4月23日、5月21日、6月18日・25日、9月3日・24日・25日、12月3日、平成29年2月13日に開催。
三、広報活動
①ホームページ ウェブサイトリニューアル作業を継続。
②会報「たちばな」17号発行準備
編集委員会発足。平成29年1月21日、2月18日、3月25日に編集委員会開催。

四、母校の後援(賛助)
①文化祭(橋花祭、橋定祭)への後援
9月24・25日(全日制)
10月29日(定時制)開催。
②部活動への後援
全日制運動部(バレーボール、ソフトテニス、陸上各部)
全日制文化部(吹奏楽部、定時制運動部(陸上、バレーボール、バドミントン)各部
全国大会、関東大会等の出場に際して賛助祝金を拠出。
6月30日、リオ五輪出場・高校60期 島村春世選手(バレーボール)壮行会開催
8月11日、パブリックビューイング(対ブラジル戦)開催。役員出席。

五、部活動OB会との連携のための準備
野球部、バレーボールの試合、応援等を通じて連携。
六、その他
6月25日、午後2時から向河原・宝珍楼にて平成29年度代議員懇親会が開催された。
会には高校5期〜高校69期までの幅広い会員が参加し、懇親を深めた。
高校6期の枡堀申二さん(筑波大学名誉教授)から黎明期の母校についてのお話もあった。

③その他
五、部活動OB・OG会と連携、促進。
六、その他



二、会議の開催
①役員会(6月)
②代議員会
③事務局会議
三、広報活動
①ウェブサイトを

一、渉外活動
①入学式・卒業式への参列
②PTA総会への出席
③文化祭(全日制9月、定時制10月)への参加
*同窓会コーナーで資料等を展示他

代議員懇親会 開催される
6月25日、午後2時から向河原・宝珍楼にて平成29年度代議員懇親会が開催された。
会には高校5期〜高校69期までの幅広い会員が参加し、懇親を深めた。
高校6期の枡堀申二さん(筑波大学名誉教授)から黎明期の母校についてのお話もあった。
来賓に小平智足校長、浅沼宏副校長、稲村晃副教頭(全)、吉田宏教頭(定)、第13代学長・渡邊浩司先生、第15代学長・五島三津雄先生、第16代学長・新保利幸先生、PTA林建会長、柳澤和也副会長、伊藤理恵副会長はじめ、会員から同窓会橋基金・水嶋康雅さん(高校7期)、川崎市議会議員・鈴木茂哉さん(高校8期)も出席し、盛会裏のうちに閉会した。



年々会費 賛助助金

会費を納入いただいた会員諸氏に敬意を表し
ここに芳名を記載いたします (敬称略)

年会費納入会員御芳名
自 平成27年4月1日
至 平成29年3月31日

旧中1期・成川則夫、篠田希彦、須田昭悟。旧中2期・百木清治、竹内恒夫、手塚七五郎。旧中4年修了・池田仙吉。併中2期・新山進。高校2期・米木宏育、飯田喜一郎、安田仁。高校3期・田島和夫、田辺久男、長戸輝雄、斎藤和雄、松原重郎、小笠原浩、小宮忠行、三木康敬、長野慎二、古尾谷崇、小林昌雄。高校4期・石井義孝、稻生行秀、飯島林蔵、武笠敏治、西川洋志夫、田辺二郎、矢野健治、岡田幸雄、菊川喬、松世公平、森猛、田子善敏、青木弘之、杉本正雄。高校5期・山田信夫、吉澤明夫、成川昭、山本尚克、鶴岡睦、今野シズ子、伊藤敏和、星野保雄、木島嶺三、藤塚瑛、内田信光。高校6期・枋堀甲二、杉本太郎、山本

悌次郎、菅庸民、江口洋、國兼隆晃、各務潔、今富光男、江口洋。高校7期・水嶋康雅、高橋伸行、桑原敏幸、大平勝子、松浦達、高橋作松、川崎成弘、田正一、鎌田伊久美、田村隆司、佐藤恭子、斎藤和夫。高校8期・清水清二、野中立雄、二瓶脩、江口昭、岩切宏悦、羽廣繁雄、福島穰、吉澤功一、佐々木敏和、坂本晁、松本久子、杉野至寛、藤本和男。高校9期・井浦輝久男、江成常夫、矢向章男、高橋玲子、安藤幸夫。高校10期・井桁美代子、田上紀雄、菊池拓男、鈴木征雄、垂水美代子、牧田国雄、藤代尚一、横井修司、中山喜三郎、饗庭満、後藤友子、関口勇一、齋藤晃、水野弘、角田武司、吉田慶吉、園部忠、村木祐次郎、清宮明、川崎七ツ、白井寅満、北村敏明。高校11期・鈴木正則、阿部眞裕、飯島キリ、

山内幸子、長谷川幸夫、高氏紀敏、引地雅、古志武志、古志よし子、縣東洋、竹内洋子、高橋順子、河村澄江、新井紀元、川口孝、溝江光運、関山泰司、近藤誠。高校12期・榎本義昭、片山茂、柏木靖男、木村美恵子。高校13期・鈴木幹雄、中村徹夫、原功、市川幸一、笠井英彦、今井信幸、武田美千代、石井邦子、土屋美明、山崎行男、森谷利道、多田英公。高校14期・齋藤克也、小澤昭弘、田中克郎、加藤五朗、新木十郎、田中敏雄、山田賢、小谷野嘉文、向山迪子、秋葉洋子、香山正一。高校15期・妙摩昌司、高橋陽子、関洋一、小沼輝宏、水谷泰雄。高校16期・栗原一夫、千葉京子、小澤京子、星尚次、早川ギミ、宮崎隆史、小山清征、岡村節子、切江春夫、瀧本臣子。高校17期・長島美枝、久松皓二、平出進、澤野千恵子、吉野和子、森直道、岡田緑、佐藤真

由美、栗原松男、高瀬英弘、川本邦子、墨屋光行、古谷茂男、鈴木純一、余合正美、石川富士夫、植木峰雄、今井敏子、大西中けい子、池田晃、鍋木茂哉、佐久間邦子、三竹育男、笠原房男、柳東春、田代敏雄、野田たけ子、牧野重夫、池上裕光、森川雅人。高校19期・吉川由理子、山田由雄、今井芳枝、石渡光雄、飯田日出男、瀧口昇、高橋留雄、大橋敬義、林美知代、朽名高子、杉野幸治。高校20期・木原利道、植松正人、椎名義則、高橋正雄。高校21期・福原勝、石川よし子、碓井要子、原慶應、松沼晴一、小林いく子、斎藤富美子、竹村方行、押尾眞樹、石澤良一、金田美幸、石田實。高校22期・安齊裕子、星野春夫、鶴見実、小林透、森茂、江口友一。高校23期・松本安弘。高校24期・樋口文字、竹井美智子、新

井のり子。高校25期・入井洋一、中山安子、松本和子、吉田一雄、山本順子。高校27期・渡辺正子、菊島清志。高校28期・米山妙子、永野元一、大野泰孝、小倉佳美、岡部眞津代。高校29期・浦野俊一、飯田三佐子、大貫孝。高校30期・林雅敏、今村進。高校32期・石井孝治、大竹一、青木夫美代、成田俊之、木村久敏。高校33期・石渡恵美。高校35期・大野邦彦。高校37期・中小路英之。高校41期・森本みどり、佐藤光男。高校44期・吉田満喜子。高校49期・丸山ちづる。高校53期・天沼寛文。高校54期・松崎拓也。高校56期・齋藤恵。高校58期・高野美沙子。高校59期・小野寺勇人。高校62期・矢野敦士。高校63期・倉橋希恵。高校64期・大石優彦、中村瑞貴、藤井彬弘、太刀川達也。高校65期・森雅治、三橋菜穂子、カラサースブランドン慧太。高校66期・井上勇人、大平将吾、藤田美月、内山千波、清田風樹、齋藤梨乃、村野未遊、伊邊智晴。高校67期・三枝万梨

恵、杉山繁基、平野克彦、二宮唯香、桑原実田、伊東史子、永谷茜、カラサーズ圭菜、ヴィウィアン。卒期不明・内藤修平。※今回記載の方以外に、前回以前に複数年分を一括納入されている方が複数おられます。※一部卒期の明記がなく別途記載しました。ご了承ください。

五島三津雄様
新保 利幸様
中森 洋二様
田辺 絹代様
柏原 司郎様
黒川 靖子様
山崎 勉 様
下島 法子様
座間 英夫様
隈元 順子様
川崎 セツ様
大竹 一 様
佐藤真由美様
神野二三代様
家子 仁哉様
高校19期 渡辺様
旧中2期
敬牛越元様、親族様

賛助寄付金 複数年度会費 納入者御芳名

井のり子。高校25期・入井洋一、中山安子、松本和子、吉田一雄、山本順子。高校27期・渡辺正子、菊島清志。高校28期・米山妙子、永野元一、大野泰孝、小倉佳美、岡部眞津代。高校29期・浦野俊一、飯田三佐子、大貫孝。高校30期・林雅敏、今村進。高校32期・石井孝治、大竹一、青木夫美代、成田俊之、木村久敏。高校33期・石渡恵美。高校35期・大野邦彦。高校37期・中小路英之。高校41期・森本みどり、佐藤光男。高校44期・吉田満喜子。高校49期・丸山ちづる。高校53期・天沼寛文。高校54期・松崎拓也。高校56期・齋藤恵。高校58期・高野美沙子。高校59期・小野寺勇人。高校62期・矢野敦士。高校63期・倉橋希恵。高校64期・大石優彦、中村瑞貴、藤井彬弘、太刀川達也。高校65期・森雅治、三橋菜穂子、カラサースブランドン慧太。高校66期・井上勇人、大平将吾、藤田美月、内山千波、清田風樹、齋藤梨乃、村野未遊、伊邊智晴。高校67期・三枝万梨

会費納入のお願い

本会、橋高校同窓会は、会員の皆様よりお預かりする会費により運営されています。この会費を基に、同窓会の基幹事業である「母校への後援」を行っています。また、同窓会報「たちばな」を発行できずとも、ひとえに会員諸氏の会費納入のおかげです。重ねて御礼申し上げます。橋の卒業生も優に2万人を超える大所帯となりました。さらに、賛助を行う母校の部活動、文化活動等も増え、うれしい悲鳴ではあります。何卒ご理解を賜りましてより多くの会員の皆様が会費を納入いただきますようお願い申し上げます。会費は2年分4千円となります。今回、皆様にはこの会報に郵便局の「払込用紙」を同封させていただきました。母校後援の礎となる賛助会費納入を衷心よりお願い申し上げます。

BOOK / CD · DVD / STATIONERY / GAME / TEXTBOOK

多摩川ノート
土手の草花
中本賢の「川と遊ぼう」第1弾!
定価(本体2,500円+税) ISBN 978-4-904733-04-2 2016年4月発行

舞台は川沿いの土手、河原、河川敷。「雑草とひとくりに呼ばれてしまう植物たちがこの本の主役です。ありふれた風景のなかにこんな世界が! 俳優・中本賢が綴る「土手の草花」の魅力思い入れたっぷり込めてお届けします。

株式会社 北野書店
本店(鹿島田駅前)
神奈川県川崎市幸区新塚越 201 ルリエ新川崎 2F
TEL.044-276-9100 FAX.044-276-9101
http://kitanobook.co.jp

短 信

門倉氏、溝江氏が 瑞宝双光章を授章

平成27年秋の叙勲で門倉節明さん(高校16期)が「瑞宝双光章」を授章されました。門倉さんは永年の「教育功労」(元狭山市教育長・元小学校長)に対する功績により今回の授章と存じました。

また、平成28年春の叙勲で溝江光運さん(高校11期)も同章を授章されました。溝江さんは多摩区長尾にある天台宗長尾山妙楽寺の住職で永年にわたり保護司としての職務を兼任され「軍卒保護」の功績により授章となりました。

妙楽寺は川崎の「紫陽花寺」として有名で川崎三十六景の十八景になっている。寺内には百種一千株の「紫陽花」が植えられており毎年6月第3日曜日には「長尾の里あじさいまつり」が開催されて大勢の人が訪れている。寺への道は南武線久

地駅又は宿河原駅から徒歩20分のところ。

たちばなの木 初めて結実



手塚七五郎(旧中二期)さんにより寄贈された橘の木に昨年初めて実がなりました。

第二体育館と校舎の間の中庭植え込みに植えられています。

母校へお寄りの際はご覧下さい。

橘花祭 開催

今年の橘花祭は10月1日に一般公開されます。同窓会コーナーも出展します。是非お越しください。

同窓会役員体制 (平成29年度・30年度)

会長 鈴木 正則(11期)

副会長 牧野 重夫(18期)

池上 裕光(18期)
事務局長兼務

会計

天沼 寛文(53期)
井上 晶平(64期)
会計監査

吉垣 次男(34期)
寺西 英夫(28期)

特別役員

名誉会長

桑原 正(5期)
長谷川幸夫(11期)

名誉顧問 小平智足(母校校長)

特別顧問 北村清市(第12代校長)

渡邊洋司(第13代校長)
五島三津雄

新保利幸(第16代校長)
松本芳弘(第17代校長)

相談役 安田 仁(2期)

小林 昌雄(3期)
江添 健一(3期)

齋藤 和夫(7期)

井浦輝久雄(9期)
北谷 瑞穂(13期)
羽田野義博(16期)
澤野千恵子(17期)
高橋 留雄(19期)

顧問(母校教員) 鶴嶋 麦(全百制)

石本 秀樹(全百制)
永村 弘子(全百制)

熊谷 照男(定時制)
栗原 光男(定時制)

事務局長 牧野 重夫(18期)

池上 裕光(18期)
川本 邦子(17期)

崎川 弥生(29期)
荒井 久雄(30期)

三崎 純平(59期)
南端 純(60期)
國分 基展(60期)

木村 祐(65期)
佐藤 舞(66期)

井上 陽平(68期)
太田 孝幸(68期)

編集後記

▽編集委員のご苦労によりようやく何とか発行にこぎ着けました。ご協力を頂き感謝申し上げます。▽橋高校の皆さんたちの活躍は目をみはるものがあります。▽国際科は県内最高の入学選抜倍率など個性ある学校として進化しています。▽もちろん部活動もご存知の通り成績をあげています。

▽卒業生の皆さんの母校に対する思いや評価はそれぞれ違うと思いますが、いま一度、振り返り今の橋高校の活躍がどんなに素晴らしいものであるかをお知らせいたします。▽同期会が盛んに開かれているという情報を聞き、ますので幹事さんをはじめ同窓生の皆さんには紙面にて紹介させて頂きましてご連絡をお待ちしております。

(高校18期 池上裕光)

会報17号編集委員会
委員長 池上 裕光(18期)

編集委員

澤野千恵子(17期)
川本 邦子(17期)
牧野 重夫(18期)
崎川 弥生(29期)
天沼 寛文(53期)
井上 晶平(64期)
木村 祐(65期)

会報に対するご意見、同窓会宛てのご要望、転居・住居表示の変更のご連絡は、お手紙・FAX、Eメールでご連絡下さいますようお願いいたします。お問合せにつきましては、後ほど事務局からお答えいたします。

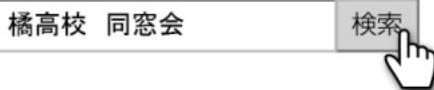
お電話でのお問い合わせはご遠慮ください

●お問い合わせ先●

橋高等学校同窓会事務局宛

- ①お手紙の場合 〒211-0021 川崎市中原区中丸子562
- ②ファックスの場合 044-422-7412
- ③メールの場合

info@tachibana-hs.net



同窓会・クラス会・忘新年会・歓送迎会・総会等は

中国料理 宝珍楼 向河原本店

南武線向河原駅近くに開業して50年。一昨年6月に和洋9室、大広間は180名様様の椅子席で新装開店いたしましたので、母校見学の際は是非お立ち寄り下さい。

ご予算は コース 3,200円~10,000円(税込)
飲み放題 1,000円~1,500円(〃)

他に中華会席コースもご年配の方にご好評を頂いて居りますし、又、ご利用時間についてもご相談を承ります。

宝珍楼店主 深澤昌孝

川崎市中原区下沼部1767 TEL&FAX 044-411-4820